



2009-2010年度
 "Future of Rotary is in Your hands"
 RI会長
 ジョン・ケニー



千歳ロータリークラブ会報

2010年2月4日
 第27号 (通算1995号)

CHITOSE ROTARY CLUB

岩崎会長テーマ
「浩然の気」
 -ロータリアンは茄子の花-

会長 岩崎 暉久 副会長 加藤 武仁 幹事 川端 清
 会長エレクト 佐々木金治郎 会計 佐藤 晴一
 第2510地区ガバナー 渡邊 恭久 第7グループ・ガバナー補佐 加藤 寛治

～ 2月 は 世界理解月間 ～



環境保全委員会、村上副委員長の卓話 (1月28日の例会)

四つのテスト

～ 思いと言行はこれに照らしてから～

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日の例会 (2/4 第32回) : 移動例会

担当 : 出席・資料管理委員会

～ 駒 そ ば 亭 ～

(2月のプログラム)

- 11日 (木) 休 会 (建国記念日)
 18日 (木) 通常例会 担当 : 国際奉仕委員会
 25日 (木) 通常例会 担当 : 会員増強委員会

(ローターアクト例会)

- 12日 (金) 定例会 (ホテル日航千歳)
 25日 (木) 4クラブ合同移動例会 (フジボウル)

(プロバスクラブ例会)

- 9日 (火) 午後6時半
 ベルクラシック・リアン (千歳平安閣)

出席率 前 回 : 53.4% (1月28日=31/58、実数)

確 定 : 82.1% (1月14日=46/56、うちメーキャップ0名)

2009～2010年度 第31回（通算2098回）例会報告

日時：2010年1月28日 12：30～13：30
場所：ANAクラウンプラザホテル千歳
プログラム：通常例会（会員卓話）
担当：環境保全委員会

例会の進行

S A A 齊藤 博徳



ロータリーソング 「奉仕の理想」

四つのテスト



発 声

社会奉仕委員会副委員長
藤本 敏廣

友情の握手タイム

会長挨拶

会 長 岩崎 暉久

1月も終わりが近づき、3月は各学校で卒業式を迎えるわけですが、道内の大学生は1月に入っても就職活動を続けるケースが目立っています。各大学とも就職内定率は、前年度同期を1～2割下回り、内定率が50%を切る大学も。この時期としては異例の企業説明会が開かれていますが、不況の影響で参加企業も少ないのが実情と



のこと。早く不況を乗り越え、安定した生活ができることを望みます。

幹事報告

幹 事 川端 清

来週2月4日は駒そば亭で移動例会です。お間違いなく。

富士山静岡空港の開港を記念して5月12日（水）から14日（金）の予定で掛川グリーンRCが当クラブにビジター訪問を希望しております。12日か13日の夜に歓迎レセプションを考えたほうがいいのかなと思っています。

ハイチ大地震の被災者に義援金をお願いいたします。



委員会報告

社会奉仕委員会

委員長 佐々木 昭

幹事からもお話がありました、ハイチ大地震の義援金のお願いです。締め切りが2月の10日ですので、本日と次週の駒そば移動例会での募金となります。よろしくお祈りいたします。



会員卓話

「南極便り（前哨戦）」



村上会員のご子息の村上裕資さん（31）＝

東京大学大学院工学系建築学専攻では、第50次南極観測越冬隊員として、昨年から南極に赴いています。地球温暖化などの世界的な環境問題を前に、南極観測の意義は高まるばかりです。環境保全委員会の担当例会ということでもあり、同委員会の副委員長でもある村上会員から、南極に関する卓話をいただきました。



**環境保全委員会
副委員長 村上 倫行**
南極のお話を、環境保全の問題も含めまして、息子になりかわりまして、お話いたします。後半に25分程度

のビデオを上映いたします。

会社更生法で話題の日本航空をモデルにした「沈まぬ太陽」の映画ではないのですが、今の南極は夏、しかも白夜でまさに「沈まぬ太陽」でした。その白夜も1月21日で終わり、「初日の出」も拝めたそうです。日本の昭和基地は、南アフリカの南、東オングル島にあり、日本から約1万4000キロの距離、時差は6時間遅れ、大陸の面積は日本の約37倍だそうです。

このところ南極観測は話題が多く、マスコミを含めて注目されています。去年は日本の南極観測50周年に当たり、息子は第50次越冬隊員です。今年には第51次観測隊となります。日本初の南極探検は、秋田県出身の白瀬陸軍中尉によるものですが、その出発から数えると100年目の節目に当たります。白瀬中尉の辞世の句は「我れ無くも 必ず探せ南極の 地中の宝 世にいだすまで」でした。地中の宝というのは、領土と地下資源、地球の太古の歴史のデータではないかと思えます。領土に関しては、1961年の南極条約で、領有権は凍結され、「人類共有の財産」となっています。

第51次南極観測隊は、世界トップクラスの砕氷能力を持つ砕氷船、新「しらせ」（12,650重量トン、全長138メートル、幅28メートル、海上自衛隊が運航）の処女航海にもなります。マスコミの注目度も高く、同行記者は3名（うち1名は女性記者）です。

1月10日午後11時30分（日本時間1月11日午前5時30分）、新「しらせ」は昭和基地に接岸しました。例年の倍以上の氷と積雪（雪は1～2メートル、その下に氷が2～3メートル）で接岸が1週間遅れ、もし14日までに接岸できなかった場合は緊急事態宣言を発動するところまで追い込まれていたそうです。東オングル海峡の厚い氷の砕氷（約200メートル後退して全速力で氷に乗り上げるラミング航走）で燃料を大変に消費し、帰路の燃料が不足する寸前だったためです。

遅れたり接岸できない場合、燃料をドラム缶に詰めてヘリで運搬することや、南アフリカへの入港も検討したそうです。幸いにも1月10日の接岸から10日間で燃料をパイプラインで補給、食糧など約50トンのコンテナによる物資輸送も、新「しらせ」から基地まで800メートルを、ソリにコンテナを載せて雪上車で運搬したそうです。

2月1日には「越冬交代式」、2月15日には新「しらせ」離岸、帰路は約1カ月間、海上で観測をしながら、往路とは反対側の東オーストラリア（シドニー・ホバート港）から3月19日に夕刻、JAL便で帰国という連絡がありました。

三つ目の話題として、堺雅人主演の映画「南極調理人」がありました。12月6日に千歳市立図書館で映画の原作「面白南極調理人」著者で第38次越冬隊調理人の西村淳氏の講演会がありました。

4番目の話題は、隕石の発見です。これまで日本は、世界一の隕石保有国でしたが、アメリカに抜かれました。これを挽回すべく調査隊が野外活動をしています。



地球の環境破壊と温暖化について

ここからが、環境保全委員会としての本題です。

1982年に日本の南極観測隊が月面からの反射光を利用して、オゾン層の観測に成功しました。その後の観測で、南極の春先（10月）に南極のオゾン層が極端に減少することから86年に「オゾンホール」と名付けて正式発表しました。これが、世界的規模の環境問題運動の契機となりました。オゾン層の破壊の原因は、フロンガスで有害な紫外線を増やす結果、皮膚がん、白内障、穀物などの減少、光化学スモッグの増加になります。温暖化も排気ガスなどで二酸化炭素の増加により、赤外線を地球にため込む温室効果で温暖化をもたらすのです。

昨年12月10日の新聞で、史上まれに見る巨大冰山（伊豆大島の1.5倍）や大量の冰山がニュージーランド方向に向かっているというニュースがありました。また、新「しらせ」の前に早くも南緯50度付近で初冰山が出現したそうです。温暖化かと思いきや、近年まれに見る豪雪と厚い氷に阻まれた新「しらせ」の接岸遅れや、第50次越冬隊はA級ブリザード（視程100メートル未満、風速25メートル以上が6時間以上継続）に史上最多の1978年とタイの13回見舞われ、観測史上初めての最大風速47メートルのブリザードを体験したとのことでした。

昭和基地では過去50年、気温はほとんど上昇していません。他国の基地では上昇しているところもあるそうです。地球が生まれて46億年、氷河期と間氷期のサイクルの中で、現時点の地球は温暖化による世界的な異常気象という警鐘を出しているのではないかと思います。昨年12月にコペンハーゲンで開かれた第15回国連気候変動枠組み条約締結国会議（COP15）に出席された鳩山首相は、2020年までに地球温室効果ガス25%削減目標を掲げ、環境政策を経済成長戦略の中核に位置付けています。

この美しい地球を未来永劫（えいごう）まで子孫に残すべく、我々ロータリアンは「環境問題運動」を力強く推進していかねばならないと

思います。

第50次越冬隊は、帰国スケジュールも決まり、引き継ぎ、資料・荷物の整理などに追われています。リアルタイム情報の世の中で、各隊員さんたちは各々ブログを開設しています。北海道ゆかりの人々の情報として北海道新聞は「南極見聞」のタイトルで夕刊に連載してくれました。南極の自然の写真がとにかく素晴らしい一言です。特に感激したのは「青氷」でした。

息子・裕資も帰国後、千歳に来る機会があるでしょうから、その時は千歳民報さんの取材とロータリーの卓話をやってもらうようにします。本日は、その意味での「南極便り（前哨戦）」です。



この後、昨年6月7日放映の「情熱大陸」を上映。札幌出身の南極料理人・篠原洋一さんを追った番組ですが、村上裕資さんは南極での撮影を担当したそうです。また、オーストラリアでの別れのシーンには村上会員ご夫妻も出ているとのことでした。

第17回理事会を開催



1月28日（木）に例会終了後の例会場で開催されました。内容は①3月18日（木）の5

クラブ（千歳RC、恵庭RC、千歳セントラルRC、千歳RAC、千歳プロバスクラブ）合同夜間移動例会への対応 ②2月25日（木）の千歳RACによる4クラブ（千歳RC、千歳セントラルRC、恵庭RC、千歳RAC）合同ボウリング大会の確認 ③2月と3月のプログラムについて ④入江会員の半年間在籍について ⑤4月8日（木）の例会にGSEの受け入れについて。

①は、各クラブとも例会としての位置付け ②参加者は参加費負担の上、ゲーム終了後の表彰式で会食となります ④後期の会費納入を確認、1～6月も在籍となります ⑤スウェーデンから、自動車や観光、教育などのメンバーによるGSEを4月3～8日に北広島RCで受け入れることになっており、このメンバーが来千予定です。

③2、3月のプログラムは、2月4日（木）移動例会（駒そば亭）▷11日（木）休会（建国記念日）▷18日（木）通常例会（国際奉仕委員会担当 電気自動車試乗会）▷25日（木）通常例会（会員増強委員会担当）▷3月4日（木）通常例会（ロータリー情報委員会担当）▷11日（木）通常例会（ロータリー財団委員会担当）▷18日（木）5クラブ合同夜間移動例会（新世代・ローターアクト委員会担当 リアン）▷25日（木）通常例会（クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会担当）

ローターアクトクラブ 2月12日（金）定例会（ホテル日航千歳）▷25日（木）夜間4クラブ合同ボウリング大会（フジボウル）▷3月11日（木）定例会（ホテル日航千歳）▷18日（木）5クラブ合同移動例会
理事会 2月25日（木）、3月25日（木）

プロバスクラブ例会を開催



1月19日、ベルクラシック・リアンで第20回例会が開催されました。石井博美会長のあいさつに続いて、来賓として千

歳ロータリークラブの岩崎会長、川端幹事、同クラブプロバス委員会の佐々木昭副委員長が紹介されました。

千歳学出前講座「地球温暖化防止の市民的取り組みについて」千歳市教委生涯学習課生涯学習推進係から、「チームー（マイナス）6%の家庭的実施についての登録」の話を聞きました。

懇親の場は新年交礼会として、岩崎RC会長の発声で乾杯しました。

幹事報告、事務連絡では、第19回例会（12月8日の年忘れチャリティー忘年会）でのチャリティー益金4万4,300円に会費から5,700円を加算して計5万円を、12月21日に駒沢副市長に奨学基金として贈ったことなどが報告されました。



ニコニコBOX

小笠原 良 会員

義父の葬儀に際して、たくさんの会員の方にご会葬を賜り、おかげ様で49日の法要を済ませることができたことに感謝して。

（大枚いただきました）

曙 恒平 会員

年末年始にかけ欠席を続けましたが、親睦活動委員の頑張りで、無事クリスマス例会、新年交礼会を終えたことに感謝して。

（大枚いただきました）

中村 堅次 会員

①先日、文部科学大臣表彰を受けました。②二男に孫ができました。

敦賀 秀生 会員

千歳に転勤で来られたおかげで、20年ぶりに大好きな先輩に会えました。

齊藤 博徳 会員

千歳ロータリークラブの元会員の山波さんとお酒を飲み、盛り上がりました。「退会時、きちんとあいさつできなくてすみませんでした」と言っておりました。今年、結婚するそうです。

佐々木 金治郎 会員

第32回千歳・支笏湖水濤まつりが1月29日から始まります。皆様おそろいで支笏湖においでください。

大澤 雅松 会員

あす1月29日に開幕する千歳・支笏湖水濤まつりで民報担当の「冬の支笏湖 花火の世界」は1月30、31、2月6、7、11、13、14日の計7回、午後6時半から打ち上げます。ぜひお越しください。

ニコニコ紹介

親睦活動委員会

敦賀 秀生



第1回次年度理事会を開催

1月28日（木）にベルクラシック・リアンで開かれました。次年度理事10名のうち9名が出席しました。佐藤晴一副幹事（次年度幹事）の進行で、佐々木金治郎会長エレクトが「心ひとつに」という次年度会長テーマを掲げました。佐々木エレクトは「千歳ロータリーク

次年度テーマは「心ひとつに」



ラブが設立されて43年目を迎えます。この間に会員数が最大時に126名だったこともありますが、現状では60名を切っています」と現状を指摘。最大の課題が会員拡大にあることを示すとともに、少ない会員で有意義な活動をするためにも会員一同がさらなる団結で立ち向かう1年にしていくことを「心ひとつに」のテーマに込め、活動する方針を示しました。

また、理事を10名に減らし、ロータリーの4大奉仕（クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕）を軸に組織（委員会）を再編することを改めて確認し、各委員会の委員長、副委員長の選任や、経費や効率の面からも有効に機能させていく上での問題などで意見交換をしました。

第2回次年度理事会は、2月24日（水）午後6時半からANAクラウンプラザホテル千歳で開催予定です。

編集後記

2月は、移動例会、休会と続いて、通常例会は18日から。国歌斉唱もロータリーソング斉唱も、四つのテスト唱和も、友情の握手タイムもなく、物足りなかった会員も多かったのではないのでしょうか。会報編集の方は、ちょっと楽になりましたが、皆さんのお手元に届く時とのタイムラグがあって、ちょっと変な感じです。

（大澤）

千歳ロータリークラブ

事務所 千歳市北栄2丁目2番1号 ANAクラウンプラザホテル千歳 TEL.23-4470 FAX.23-4600

事務局 月・水・木曜日 10:00~14:00 ホームページ:www.phoenix-c.or.jp/~c-rotary/

例会日 木曜日 12:30~13:30 第3木曜日 18:30~ e-mail:c-rotary@phoenix-c.or.jp

クラブ会報・広報・雑誌・IC委員会

◎沼田 常好 ○大澤 雅松 尾崎伊智朗 齊藤 公彦 村上 倫行

印刷 千歳印刷株式会社 千歳市錦町3丁目3番地 TEL.23-2229 FAX.23-2724